

インフルエンザ予防接種を受けられる方へ —令和6年度—

月	日 ()	受付時間	午後3時00分 ~ 午後4時00分
		接種開始	午後3時30分~
		受付及び接種場所	佐渡総合病院2階 講堂
		予約変更連絡先	健診センター (63-6324)

▶当日持参していただく物

- 予診票 □接種費用補助金交付申請書兼受領委任払承認申請書
- 母子手帳 □診察券

※ 受付では、体温測定を行い、予診票の不備がないかをチェックしてから、番号札をお渡しします。番号順に医師の診察を行い、接種となります。着脱しやすい服装でおいでください。

※ 接種予定日の1週間前に熱が出た場合は、接種できません。また、当日体調が悪い等で来られなくなった場合は、できるだけ午前中にご連絡ください。
なお、ワクチンは人数分準備しておりますのでご兄弟で来られなくなった場合も事前にご連絡ください。

※ 当院の口座振替・クレジット等からの支払いも可能です。

●インフルエンザ予防接種の副反応について

局所の発赤、腫れ、痛みなどがみられることがあります。また、まれに発熱、悪寒、頭痛、倦怠感などがありますが、通常2～3日で消失します。高熱が出る、だるいなどの困る症状があれば、病院受診をお願いします。

重大な副反応として、まれにショック（冷汗、めまい、顔面蒼白、手足が冷たくなる、意識消失）、アナフィラキシー（全身のかゆみ、蕁麻疹、のどのかゆみ、呼吸困難）などが現れることがあり、そのほとんどは30分以内に生じます。その他、急性散在性脳脊髄炎（発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害など）、けいれん、ギランバレー症候群（両手足のしびれ、歩行障害など）、肝機能障害、ぜんそく発作などの重篤な副反応が認められることがあります。

●インフルエンザ予防接種を受ける際、注意を要する者

1. 明らかな発熱（37.5度以上）を呈している場合
2. 風邪のひきはじめだと思われる場合
3. 重篤な急性疾患にかかっている場合
4. インフルエンザの予防接種で、異常な副反応を呈したことがある場合
5. 卵・鶏肉・その他鶏に由来のある物に対してアレルギーを呈する恐れのある場合

●予防接種後の注意

1. 接種後30分は副反応が出やすい時間です。病院内にいるなどして、様子観察をお願いします。局所の異常な反応や体調の変化、さらに、高熱やけいれん等の異常な症状を呈した場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。
2. 接種後24時間は副反応の出現に注意しましょう。
3. 接種当日の入浴は差し支えありません。注射部位をこすらないようにしましょう。
4. 接種当日の激しい運動はやめましょう。